

第3号様式（第6条第1項関係）

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員
付議・報告部課						

令和元年11月20日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和元年11月20日（水）午前9時30分～ 本庁舎3階会議室301

2 出席者

教育支援課 鈴木参事、 教育総務課 板橋課長

3 件名

桜台小・中学校の自校式給食の見直しに関する経過報告

4 会議結果

- 案のとおり決定する。
- 一部修正の上、決定する。
- 継続して検討する。
- 案を否決する。
- 報告を了承する。

5 会議内容

・桜台小・中学校の調理場について、令和2年度に大きな改修等の予定はあるのか？  
 →現時点では、例年と同程度の修繕はあるものと見込んでいるが、大規模な改修等は予定していない。

・桜台地域だけでなく、他の地域の意見も聴く必要があるのではないか。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。



桜台小中学校の給食に関する説明会 概要

- 1 日 時 9月14日(土) 14時から
- 2 場 所 桜台小学校多目的室
- 3 対 象 桜台小中学校保護者 (約40名参加)
- 4 内 容 (1) 今まで実施した保護者説明会の質疑の回答及びPTAが7月に実施したアンケート結果の説明
  - ・今後の住宅開発
  - ・親子型給食の検討
  - ・食育の推進
  - ・市の財政状況の説明
  - ・自校式給食を防災拠点とする考え・方向性(2) 現在の学校給食センターについて
  - ・DVDによる紹介
  - ・試食会の様子(3) 今後の予定について
- 5 意見及び要望(○)・課題(※)
  - 住宅状況についての質問はなし。意見として住宅が桜台地区も増えることから子育て世代がとどまる、住みたいと思える魅力である自校給食ではないか。
  - 小規模なりの改善策はある。維持できる最低限の改善、費用面の確保だけで十分給食は確保できる。
  - 将来35人学級になっていったら、食缶等もかなり増える。センターができたからと安易に統合したら困る。
  - 自校式だと麺類が伸びにくい。1～2分の差でも伸びる。

○10月、11月保護者代表とだけ話をし、決定に持ち込もうとしているのか。桜台小中学校の子どもはいつも調理員の皆さんを身近に感じ、漂ってくるおいしいにおいを楽しみながら食べている。桜台小中学校の自校給食は自慢・特色・魅力・誇り・伝統そのもの。食育として学校の中にある給食という空間を分別させようとしている。

○前回、今回の説明会に参加し、やはりお金がないということの説明

○子供の意見をなぜ聞かないのか。

○「自校給食を守る会」の立ち上げ（保護者だけでなく、地域全体）

※食育をどう考えるのか？

（回答）今回の説明会では、それぞれの指導内容や違いを確認したので、今後時間をかけて考えていきたい。

※10月、11月の保護者代表は？人数を絞りすぎると有効な話し合いにならない。

（回答）こちらとしては、PTA会長をはじめ、役員の方々と考えていたが、今後決めていかなければならない。

※自校給食廃止は決定なのか。12月の方針は決定する方針はどのような方針か

（回答）移行する、移行しないだけでなく、継続して話し合いということも方針にはある。

## 6 今後の方向性

(1) 10月、11月に話し合い

- ・7月の保護者実施のアンケートから
- ・9月の説明会のレジュメを作成し、全家庭に配付。

(2) 12月の説明について

- ・12月に説明会、または文書で報告
- ・話し合い後には保護者への報告文書を作成し、配付する。

桜台小・中学校の給食に係る代表者会議 概要

< 1回目 >

- 1 日 時 10月16日(水) 19時から
- 2 場 所 市役所
- 3 参加者 桜台小・中学校PTA会長
- 4 内 容 ①代表者の選定について
  - ・代表者を決めることに時間がかかっている。②9月の説明会以降の保護者の意見や情報交換
  - ・様々な意見があり、集約することが難しい。
  - ・子どもにかけられるお金は減らさないでほしい。

< 2回目 >

- 1 日 時 10月31日(木) 19時から
- 2 場 所 桜台中学校会議室
- 3 参加者 桜台小・中学校代表者(9名)
- 4 内 容 ①9月の説明会の概要説明

②説明会以降の経過や参加された方々の考えについて

- ・代表者の責任の重さを感じている。会議の参加者について、次回は広げていただきたい。
- ・市とPTAでの話し合い等をPTA広報紙で知らせる必要がある。
- ・桜台の自校式給食はいざという時の防災拠点として活かしてほしい。
- ・子どものためには、お金を使うべきである。ほかのところを削るべきだ。
- ・市が税収を増やす取り組みをもっとすべきだ。
- ・他校との公平性を考慮ということであれば、給食センターが12校のために新築されたのだから、桜台小中学校も同様に考えてほしい。

- ・給食だけでお金を考えるのではなく、トイレの改修や暗いところに防犯灯を取り付ける等、明確なお金の使い道が提示されれば納得する。
- ・給食センターの給食を子どもたちに試食させることはできないか。
- ・話が急に進みすぎている。もっと話し合う時間が必要ではないか。
- ・説明会の中で、参加者が質問として発言したことが意見としてとらえられ、回答が得られないという不満がある。